

## 令和5年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

## 小規模企業景気動向調査 第4四半期 (R6年1～3月)

## ①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町 内	売上額	↘☹	↘☹	↘☹	↗☺	↘☹	↗☺	↘☹	↘☹	→☹
	仕入単価	→☹	→☹	↘☹	↘☹	→☹	→☹	↗☹	→☹	→☹
	採 算	↘☹	↘☹	↘☹	↗☹	↘☹	↘☹	↗☹	↘☹	→☹
	資金繰り	→☹	→☹	↗☹	↗☹	↘☹	↘☹	→☹	→☹	→☹
	業界の業況	↘☹	↘☹	↘☹	↗☹	↘☹	↗☺	→☹	→☹	↘☹
北 信		→改善		↗改善	↘ 不変		↗改善	↘ 不変		→悪化
県 内		持ち直しの動きに弱さがみられる								
全 国※		↘-32.8		↘-14.4	↘-30.1		↘-8.5	↘-25.8		↘-21.1

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

## ② 景気動向報道及び特記事項

## 《町内》

コロナ禍の方が客入りが良かった。(宿泊業)

物価高騰後は客単価が減った。(小売業)

原資が無いのに国は賃上げばかり要求してくる。(飲食業)

地元以外での施工が多くなり、金額は良いが移動等で効率が悪い。(建設業)

## 《北信》

自動車の生産台数が減少傾向にあり、今期の生産計画の見直しが必要(自動車部品製造)

大手ゼネコンの提示する金額がとてもしんどく、その中で粗利を出すのは難しい(建築板金)

原材料が高騰していて、生産量が少なくなっている(花鉢)

週末は県外のお客が目立つ(和食店)

## 《県内》

新設住宅着工戸数は5ヵ月連続で前年を下回る

## 《全国》

産業全体：物価高騰等の厳しい経営環境に苦慮する

製 造 業：生産ラインの停止や不正問題等の影響が色濃い

建 設 業：駆け込み需要の増加や、暖冬によるエネルギーコストの削減等、好調な傾向

小 売 業：新生活需要により、全業種で売上額がプラスとなった

サービス業：旅館業を中心に、全業種で全て上昇した

## 参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」・日銀「経済動向」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」